

第6回屋久島町入島税等検討会議

日時：平成27年3月26日（木）13時30分～15時30分

場所：屋久島町本庁会議室

会 次 第

1. 開会

2. 議長あいさつ

3. 協議

（1）屋久島町入島税等検討会議での検討のまとめについて

（2）その他

4. 閉会

第6回屋久島町入島税等検討会議出席者名簿

所 属 名	職 名	氏 名	備 考
屋 久 島 町 議 会	議 員	眞 邊 万 里	欠 席
	議 員	石 田 尾 茂 樹	
屋 久 島 町 区 長 連 絡 協 議 会	原 区 長	日 高 義 正	欠 席
公 益 社 団 法 人 屋 久 島 観 光 協 会	会 長	松 本 毅	
屋 久 島 町 商 工 会	会 長	安 齋 清 春	欠 席
国 立 歴 史 民 俗 博 物 館	准 教 授	柴 崎 茂 光	
公 益 財 団 法 人 鹿 児 島 県 観 光 連 盟	県 観 光 プ ロ デ ュ ー サ ー	奈 良 迫 英 光	
林 野 庁 九 州 森 林 管 理 局 屋 久 島 森 林 管 理 署	署 長	樋 口 浩	
林 野 庁 九 州 森 林 管 理 局 屋 久 島 森 林 生 態 系 保 全 セ ン タ ー	所 長	前 田 三 文	
環 境 省 九 州 地 方 環 境 事 務 所 屋 久 島 自 然 保 護 官 事 務 所	自 然 保 護 官	加 藤 倫 之	
鹿 児 島 県 熊 毛 支 庁 屋 久 島 事 務 所	所 長	西 慎 一 郎	
鹿 児 島 県 環 境 林 務 部 自 然 保 護 課	課 長	則 久 雅 司	
住 民 代 表		日 下 田 紀 三	
住 民 代 表		日 高 忍	
住 民 代 表		緒 方 麗	
住 民 代 表		田 代 重 弘	
屋 久 島 町	町 長	荒 木 耕 治	議 長
	副 町 長	岩 川 浩 一	事 務 局
	環 境 政 策 課 長	松 田 賢 志	事 務 局

(1) 屋久島町入島税等検討会議での検討のまとめについて

○ これまでの経緯

屋久島町入島税等検討会議は、屋久島における環境の保護保全のために必要な事業を継続的に実施するための財源として、入島税等の利用者負担を求めるしくみを検討した。

平成25年11月15日に開催した第1回会議から第3回会議では、入島税の導入について検討したが、公平・中立・簡素などの税の公平原則によって、課税対象、金額等に制約が生じ、また、屋久島で導入した場合、賦課徴収のための経費が大きくなることから、現時点での導入は難しい考えが共有された。

第4回から第5回会議において、入山時に費用負担を求める仕組みを検討し、将来的に入島税の導入を想定しつつ、山岳部の利用に対し受益者負担を求める仕組みとして「入山協力金」の採用が確認された。

○ 屋久島町としての基本的な考え方

屋久島町入島税等検討会議における検討を踏まえ、屋久島町としての基本的な考え方を次のとおりとした。

1 目的と用途

屋久島の山岳信仰の対象であり、世界自然遺産に登録されている奥岳の環境保全のため、トイレや登山道等の利用施設を維持管理するとともに、新たに、利用者の安心安全な自然体験の提供と普遍的価値を損なわない利用マナーの啓発に取り組むため「入山協力金」を導入する。

- ① 山岳トイレの維持管理経費
- ② 携帯トイレブースの維持管理
- ③ 登山道（トロッコ道も含む）の点検及び軽微な補修費
- ④ 山岳地域の安心安全のための施設の運営やパトロールなどの諸活動に係る経費
- ⑤ 入山協力金の会計事務及び事業に係る労務管理を行う事務局の運営に必要な経費

⑥ その他山岳部の自然環境を良好に保全する経費

【参考資料 1, 2】

2 金額

基本額を1,000円～1,500円とし、山中に宿泊を予定している者からは2,000円を求める。また、任意の金額も受け入れる。

- (1) 金額は必要経費から算出するため、屋久島山岳部利用対策協議会で屋久島山岳部車両運行対策協議会との事務調整のうえ、決定することを依頼する。
- (2) 山中に宿泊する利用者は、山岳トイレの利用が多く、収納のコストもかかることから、応分の負担を求める。
- (3) 協力金であることから、基本額と異なる金額も受け入れる。

【参考資料 2～7】

3 名称

「屋久島世界自然遺産地域入山協力金」

屋久島の世界自然遺産地域内の山岳トイレや登山道等の利用施設の維持管理と入域する者の安全安心への取り組みに活用する協力金であることが明確となる名称とする。

4 対象者

山岳信仰の対象であり、屋久島の世界遺産地域に登録されている奥岳地域に入山しようとする者及びこの制度に賛同する者を対象とする。

- (1) 様々な場所から山岳地域に入山でき、すべての入山者を対象にした収納が現実的に困難であるため、当面は、荒川登山口、淀川登山口及び白谷雲水峡からの入山者を対象とする。
- (2) 山岳部への入山の事実を対象にするだけでなく、この制度に賛同する個人や団体者も対象とする。
- (3) 屋久島町に住所を有する者も対象とする。(ただし、維持管理等で入山する場合を除く。)
- (4) 年齢を問わず対象とする。(ただし、幼児・児童を除く。)

【参考資料 3】

5 収納方法

- ① 屋久島山岳部保全募金は、入山協力金に移行し、屋久島山岳部車両運行対策協議会で収納している縄文杉荒川線利用チケットとの収納の一元化を行う。
- ② 淀川登山口からの入山は、淀川登山口に業務員を配置して収納する。
- ③ 荒川登山口からの入山は、屋久島山岳部車両運行対策協議会で運営している登山バス料金に付帯し収納する。
- ④ 白谷雲水峡からの入山は、白谷雲水峡管理棟に業務員を配置して収納する。収納事務の一部は、屋久島レクリエーションの森保護管理協議会に協力を求める。
- ⑤ その他の方法の納入も収納する。

- (1) 屋久島山岳部利用対策協議会に対し、屋久島山岳部保全募金を入山協力金に移行することを依頼する。
- (2) 入山者の確実な収納と事前収納による現地収納の人件費を削減するため、屋久島山岳部車両運行対策協議会に、縄文杉荒川線利用チケットと入山協力金の収納の一元化を依頼する。
- (3) 淀川登山口から入山する者の収納は、淀川登山口に業務員を配置して収納する。なお、収納方法や情報発信等を行う施設のあり方や設置などについては、屋久島山岳部利用対策協議会に検討を依頼する。
- (4) 荒川登山口から入山する者の収納は、屋久島山岳部車両運行対策協議会に登山バ

ス料金に付帯し収納することを依頼する。

- (5) 白谷雲水峡から入山する者の収納は、屋久島レクリエーションの森保護管理協議会の協力を得て収納する。(白谷雲水峡の開園時間帯に、奥岳に入山しようとする者に入山協力金の収納を依頼する。) なお、屋久島レクリエーションの森保護管理協議会で収納している森林整備推進協力金は、自然休養林の入林者を対象としていることから、奥岳への入山を対象としている入山協力金との一元化は行わない。
- (6) その他の納入方法として、協力金箱への納入、屋久島町への振り込みのほか郵便振替が考えられる。

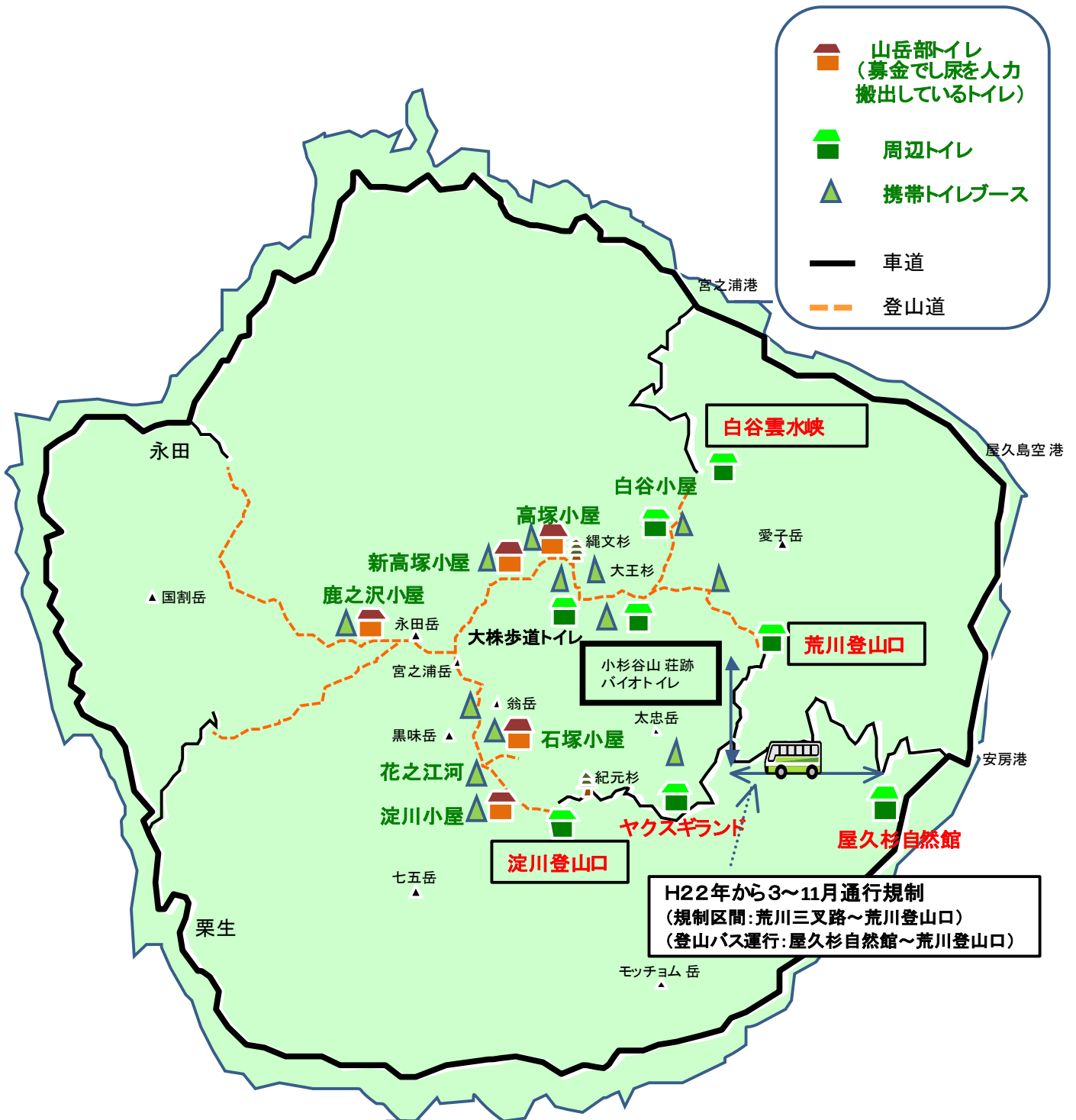
【参考資料 4】

6 その他

- ① 入山協力金を収納する根拠として屋久島町条例を制定する。
- ② 導入時期は平成 28 年度とする。
- ③ 公平でより効率的に事業を実施するため、入山協力金の収納体制、今後のトイレなどの利用施設の維持管理のあり方等の検討は、屋久島山岳部利用対策協議会に依頼する。
- ④ 安心安全のための施設のあり方や活動内容の検討は、屋久島山岳部利用対策協議会に依頼する。
- ⑤ 入島税の将来的な導入を視野に入れた研究を引き続き行う。

- (1) 入山協力金を収納する根拠として、屋久島町条例を定める。
- (2) 入山協力金の導入は平成 28 年度とする。平成 27 年度は未決定部分の協議と制度の周知を行う。
- (3) 入山協力金の会計事務、事業に係る労務管理等の詳細方法、必要な施設の整備の検討を屋久島山岳部利用対策協議会に依頼する。
- (4) 人肩によるし尿の運搬やトロッコに依存したトイレの維持管理は、費用面や作業内容からも負担が大きいことから、将来の維持管理の検討を屋久島山岳部利用対策協議会に依頼する。
- (5) 入山協力金の効果等を検証し、入島税の将来的な導入を視野に入れた研究を引き続き行う。

屋久島山岳部トイレ位置図



金額の算出基礎について

参考資料 2

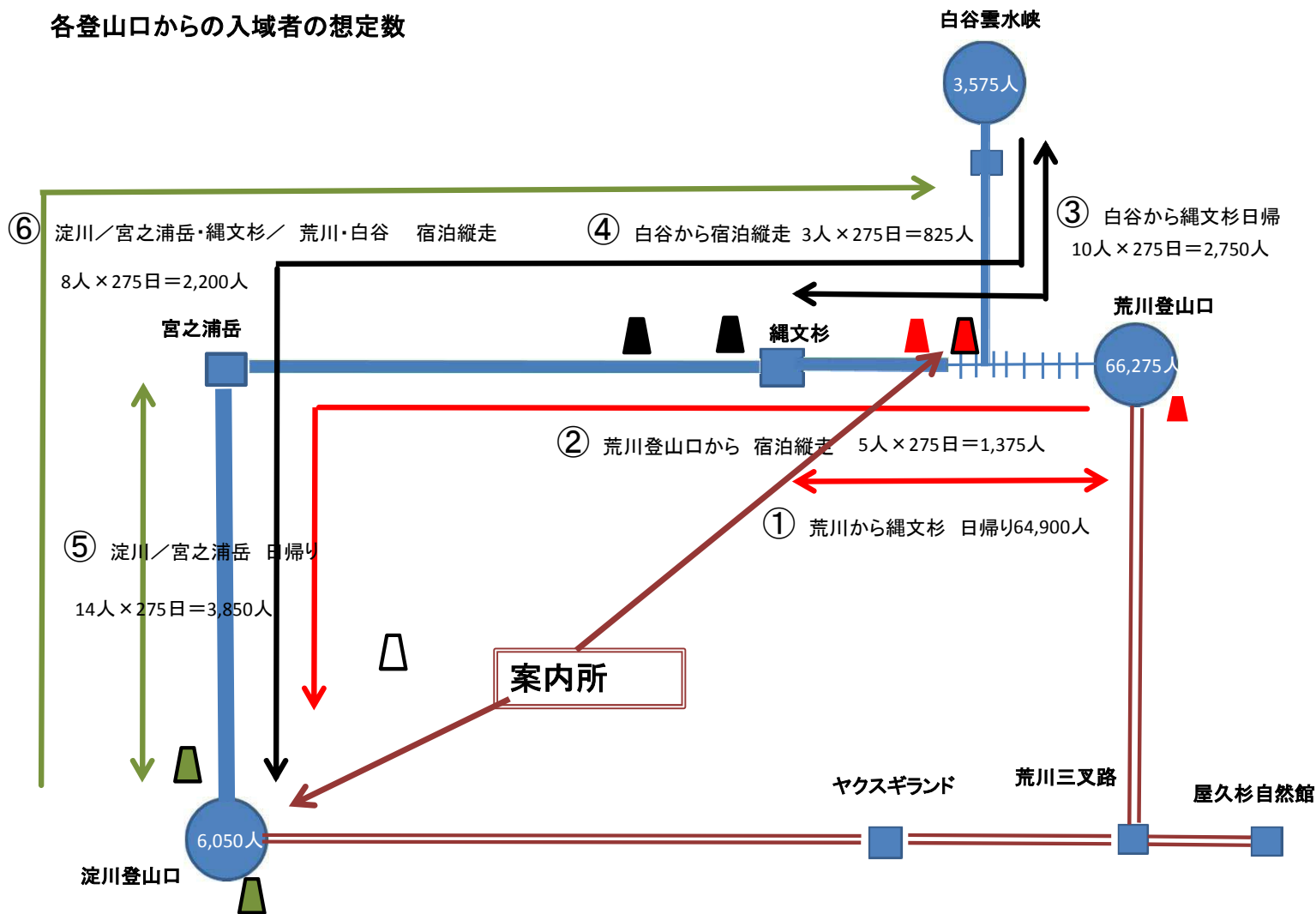
94,670千円 / 68,310人 (75,900人 × 0.9) = 1,386円

66,105千円 / 68,310人 (75,900人 × 0.9) = 968円 ※車両除く

(単位：千円)

入山協力金事業の必要経費 1~6の合計 (車両と一元化した場合)	94,670
入山協力金事業の必要経費 2の車両分を除く	66,105
1 屋久島山岳部保全募金で実施している経費	22,850
① 汲み取り式トイレのし尿搬出 (10,500L)	20,000
② バイオトイレの維持管理 (三代杉)	800
③ 携帯トイレブース・新高トイレの維持管理 (宮之浦岳縄文杉線)	850
④ 淀川登山口トイレの維持管理	1,200
⑤ 荒川登山口業務員の人件費 (2名)	0
2 屋久島山岳部車両運行対策協議会が実施している経費	28,565
① 人件費 (職員1名、現地6名)	12,850
② トイレ維持管理 (自然館駐車場・荒川登山口)	510
③ チケット販売手数料 (乗車券分除く)	1,620
③ 警備委託料等	5,300
④ 荒川線路面補修	1,800
⑤ その他	6,485
3 収納にかかる経費	11,995
① 荒川口 事前収納 (チケット付帯分) 手数料 67,000人 × 1,000円 × 6%	4,020
② 荒川口での収納に係る分 (当日収納) ※車両運行対策協議会から支出する人件費と重複 約10,560千円 (相当額)	0
③ 白谷雲水峡での収納に係る分	3,300
② 淀川登山口での収納に係る分 (現地2名 7時間)	4,675
4 安心安全にかかる経費	19,260
① 安全啓発等を行う施設の運営費	10,890
② 安全パトロールの活動経費	8,370
5 登山道 (トロッコ道含む) 維持管理にかかる経費	5,000
① 軽微な補修費	5,000
6 会計管理及び労務管理を行う事務局経費等	7,000
① 職員2名の他、事務費用 ※ 車両業務と一部重複	7,000

各登山口からの入域者の想定数



区分		予想利用者
① 赤 矢印 日帰	荒川→縄文杉→荒川・白谷	236人×275日=64,900人
② 赤 矢印 宿泊	荒川→縄文杉→宮之浦岳→淀川・永田	5人×275日=1,375人
	荒川登山口利用者数	66,275人
③ 黒 矢印 日帰	白谷→縄文杉→白谷・荒川	10人×275日=2,750人
④ 黒 矢印 宿泊	白谷→縄文杉→宮之浦岳→淀川・永田	3人×275日=825人
	白谷雲水峽利用者数	3,575人
⑤ 緑 矢印 日帰	淀川→宮之浦岳・黒味岳→淀川	14人×275日=3,850人
⑥ 緑 矢印 宿泊	淀川→宮之浦岳→縄文杉→荒川・白谷	8人×275日=2,200人
	淀川登山口利用者数	6,050人
計		75,900人

入山協力金の収納に係る経費の試算

ルート別	荒川ルート		白谷ルート	淀川ルート			
区分	バスチケット付帯と現地収納		現地収納	現地収納			
	事前収納		当日収納	当日収納			
収納場所	バスチケットに付帯し、事前収納		白谷雲水峡	淀川登山口			
時間帯作業内容	3						
	4	車両運行対策協議会業務 (町道 荒川線の車輛規制)	(参考) 車輛で配置している人員 3時間×2人	【収納業務】 4時間×2人	【収納業務】 3時間×2人		
	5						
	6						
	7		(参考) 車輛で配置している人員 9時間×1人	レクリエーションの森保護管理業務	【収納業務】 4時間×2人		
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13		(参考) 2時間×1人		※ タクシー・バス会社の協力によって軽減		
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	一日あたり人件費 時間×人数×単価	早朝作業 1,500円	1,500円×3時間×2名 1,500円×1時間×1名	0円	10,500円	12,000円	9,000円
		通常作業 1,000円		0円	18,000円	0円	8,000円
夜間作業 1,200円			0円	2,400円	0円	0円	
小計	チケット販売手数料 67,000人×1,000円×6%	0円	30,900円	12,000円	17,000円		
年間経費小計 (一日あたり人件費×275日)	4,020,000円	車輛協議会の人件費 8,497,500円		3,300,000円	4,675,000円		
年間経費合計	11,995,000円						

安全啓発等を行う施設の運営経費

ルート別		荒川ルート	白谷ルート	淀川ルート
区分	案内所での登山情報・安全啓発、救急活動の支援、携帯トイレの携行呼びかけ（275日間）			
場所	小杉谷地区		淀川登山口	
時間 帯 作 業 内 容	3			
	4			
	5			
	6			【安全啓発】
	7	【安全啓発等】 1時間×2人		4時間×1人
	8	【安全啓発等】 9時間×2人		【安全啓発】 9時間×1人
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
	17	【安全啓発等】 1時間×2人		【安全啓発】 1時間×1人
18				
19				
20				
21				
一日あたり人件費 時間×人数×単価	早朝作業 1,500円	3,000円	6,000円	
	通常作業 1,000円	18,000円	9,000円	
	夜間作業 1,200円	2,400円	1,200円	
小計		23,400円	16,200円	
年間経費小計 一日あたり人件費 ×275日		6,435,000円	4,455,000円	
年間経費合計		10,890,000円		

安全パトロールの活動経費

淀川～新高・高塚～荒川・白谷	
危険箇所点検、トイレ等の清掃補修、利用ルールの啓発、救急活動の支援（150日間）	
	【パトロール】 4時～8時 4時間×2人
	【パトロール】 8時～15時 7時間×1人
	【パトロール】 9時～17時 8時間×2人
	【パトロール】 17時～21時 4時間×2人
	0円
	1,200円
	16,000円
	14,000円
	9,600円
	0円
	40,800円
	日額旅費×2人 15,000円
	1回業務あたり単価×150日 8,370,000円

し尿搬出経費から予測した負担額

区 分	高塚		新高塚		淀川		鹿之沢		石塚		
	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	25年度	24年度	
搬出量(ℓ)	①	2,180	3,320	1,980	1,220	4,600	6,320	1,020	1,280	480	520
(参考)搬出単価(20Lタンクあたり)		31,000	34,000	47,000	50,000	18,000	20,000	48,000	52,000	47,000	50,000
汲み取り料金・運搬料小計(円)	②	3,400,787	5,677,513	4,672,901	3,062,182	4,185,618	6,382,673	2,461,685	3,343,073	1,140,495	1,312,495
1回利用あたりのし尿目安(ℓ)	③	0.30									
利用回数(回)	④=①÷③	7,267	11,067	6,600	4,067	15,333	21,067	3,400	4,267	1,600	1,733
1回利用あたりの汲み取り料金・運搬料(円)	⑤=②÷④	468	513	708	753	273	303	724	784	713	757

利用形態別費用

1回利用者(日帰り)	⑤×1回	468	513	708	753	273	303	724	784	713	757
2回利用者(宿泊者・日帰り)	⑤×2回	936	1,026	1,416	1,506	546	606	1,448	1,567	1,426	1,514
3回利用者(宿泊者)	⑤×3回	1,404	1,539	2,124	2,259	819	909	2,172	2,351	2,138	2,272

※ し尿搬出実績額を、1回のトイレ使用量(1回0.3L)で割り出した金額。山小屋利用者は2回～3回の利用が予想される。

各金額設定ごとの収支の試算

参考資料 7

① どの登山口からも日帰り客に1,000円、山中泊客に2,000円を収納する場合(登山バス協力金を含めて)

入山場所	目的	内訳		収納金額	登山者数	入山協力金 収納額見込み 90%	収納業務 人件費	内訳			収納場所	入山協力金で 活用できる金額 90%
		入山協力金	登山バス協力 金					勤務時間 (勤務時間帯)	勤務 日数	配置 人員		
屋久杉自然館	縄文杉(日帰り)	640円	360円	1,000円	64,900人	37,382千円	4,020千円	0時間	###	#	自然館	33,362千円
白谷雲水峡		1,000円	0円	1,000円	2,750人	2,475千円	3,300千円	4時間(4時~8時)	###	#	2人 白谷	△825千円
屋久杉自然館 荒川三叉路	山中泊客	1,640円	360円	2,000円	1,375人	2,030千円	0千円	0時間(8時~18時)	###	#	3人 荒川三 叉路	2,030千円
白谷雲水峡		2,000円	0円	2,000円	825人	1,485千円	0千円	0時間(8時~15時)	###	#	2人 白谷小 屋	1,485千円
淀川登山口	宮之浦岳等(日 帰)	1,000円	0円	1,000円	3,850人	3,465千円	2,475千円	4時間(4時~8時)	###	#	2人 淀川	990千円
淀川登山口	山中泊客	2,000円	0円	2,000円	2,200人	3,960千円	2,200千円	6時間(10時~16時)	###	#	2人 淀川	1,760千円
合計		8,280円	720円	9,000円	75,900人	50,797千円	11,995千円	4時~8時:1,500円, 17時~18時:1,200円 8時~17時:1,000円			38,802千円	

トイレの維持管理 22,850千円、安心安全の経費 19,260千円、登山道補修 5,000千円、事務局経費 7,000千円 小計 54,110千円

参考資料2の経費を差し引いた金額

△15,308千円

② 日帰り客に1,000円、山中泊客に2,000円を徴収する場合(登山バス協力金を含めない)

入山場所	目的	内訳		収納金額	登山者数	入山協力金 収納額見込み 90%	収納業務 人件費	内訳			収納場所	入山協力金で 活用できる金額 90%
		入山協力金	登山バス協力 金					勤務時間 (勤務時間帯)	勤務 日数	配置 人員		
屋久杉自然館	縄文杉(日帰り)	1,000円	360円	1,360円	64,900人	58,410千円	4,020千円	0時間	###	#	自然館	54,390千円
白谷雲水峡		1,000円	0円	1,000円	2,750人	2,475千円	3,300千円	4時間(4時~8時)	###	#	2人 白谷	△825千円
屋久杉自然館 荒川三叉路	山中泊客	2,000円	360円	2,360円	1,375人	2,475千円	0千円	0時間(8時~18時)	###	#	3人 荒川三 叉路	2,475千円
白谷雲水峡		2,000円	0円	2,000円	825人	1,485千円	0千円	0時間(8時~15時)	###	#	2人 白谷小 屋	1,485千円
淀川登山口	宮之浦岳等(日 帰)	1,000円	0円	1,000円	3,850人	3,465千円	2,475千円	4時間(4時~8時)	###	#	2人 淀川	990千円
淀川登山口	山中泊客	2,000円	0円	2,000円	2,200人	3,960千円	2,200千円	6時間(10時~16時)	###	#	2人 淀川	1,760千円
合計		9,000円	720円	9,720円	75,900人	72,270千円	11,995千円	4時~8時:1,500円, 17時~18時:1,200円 8時~17時:1,000円			60,275千円	

トイレの維持管理 22,850千円、安心安全の経費 19,260千円、登山道補修 5,000千円、事務局経費 7,000千円 小計 54,110千円

参考資料2の経費を差し引いた金額

6,165千円

③ どの登山口からも1,500円を収納する場合(登山バス協力金を含めて)

入山場所	目的	内訳		収納金額	登山者数	入山協力金 収納額見込み 90%	収納業務 人件費	内訳			収納場所	入山協力金で 活用できる金額 90%
		入山協力金	登山バス協力 金					勤務時間 (勤務時間帯)	勤務 日数	配置 人員		
屋久杉自然館	縄文杉(日帰り)	1,140円	360円	1,500円	64,900人	66,587千円	4,020千円	0時間	###	#	自然館	62,567千円
白谷雲水峡		1,500円	0円	1,500円	2,750人	3,713千円	3,300千円	4時間(4時~8時)	###	#	2人 白谷	413千円
屋久杉自然館 荒川三叉路	山中泊客	1,140円	360円	1,500円	1,375人	1,411千円	0千円	0時間(8時~18時)	###	#	3人 荒川三 叉路	1,411千円
白谷雲水峡		1,500円	0円	1,500円	825人	1,114千円	0千円	0時間(8時~15時)	###	#	2人 白谷小 屋	1,114千円
淀川登山口	宮之浦岳等(日 帰)	1,500円	0円	1,500円	3,850人	5,198千円	2,475千円	4時間(4時~8時)	###	#	2人 淀川	2,723千円
淀川登山口	山中泊客	1,500円	0円	1,500円	2,200人	2,970千円	2,200千円	6時間(10時~16時)	###	#	2人 淀川	770千円
合計		8,280円	720円	9,000円	75,900人	80,992千円	11,995千円	4時~8時:1,500円, 17時~18時:1,200円 8時~17時:1,000円			68,997千円	

トイレの維持管理 22,850千円、安心安全の経費 19,260千円、登山道補修 5,000千円、事務局経費 7,000千円 小計 54,110千円

参考資料2の経費を差し引いた金額

14,887千円

④ この登山口からも日帰り客に1,500円、山中泊客に2,000円を収納する場合(登山バス協力金を含めて)

入山場所	目的	内訳		収納金額	登山者数	入山協力金 収納額見込み	収納業務 人件費	内訳			収納場所	入山協力金で 活用できる金額	
		入山協力金	登山バス協力 金			90%		勤務時間 (勤務時間帯)	勤務 日数	配置 人員		90%	
屋久杉自然館	縄文杉(日帰り)	1,140円	360円	1,500円	64,900人	66,587千円	4,020千円	0時間	###	#	自然館	62,567千円	
白谷雲水峡		1,500円	0円	1,500円	2,750人	3,713千円	3,300千円	4時間(4時~8時)	###	#	2人	白谷	413千円
屋久杉自然館 荒川三叉路	山中泊客	1,640円	360円	2,000円	1,375人	2,030千円	0千円	0時間(8時~18時)	###	#	3人	荒川三 叉路	2,030千円
白谷雲水峡		2,000円	0円	2,000円	825人	1,485千円	0千円	0時間(8時~15時)	###	#	2人	白谷小 屋	1,485千円
淀川登山口	宮之浦岳等(日 帰)	2,000円	0円	2,000円	3,850人	6,930千円	2,475千円	4時間(4時~8時)	###	#	2人	淀川	4,455千円
淀川登山口	山中泊客	2,000円	0円	2,000円	2,200人	3,960千円	2,200千円	6時間(10時~16時)	###	#	2人	淀川	1,760千円
合計		10,280円	720円	11,000円	75,900人	84,704千円	11,995千円	4時~8時:1,500円, 17時~18時:1,200円 8時~17時:1,000円				72,709千円	

トイレの維持管理 22,850千円、安心安全の経費 19,260千円、登山道補修 5,000千円、事務局経費 7,000千円 小計 54,110千円

参考資料2の経費を差し引いた金額

18,599千円

⑤ 日帰り客に1,500円、山中泊客に2,000円を徴収する場合(登山バス協力金を含めない)

入山場所	目的	内訳		収納金額	登山者数	入山協力金 収納額見込み	収納業務 人件費	内訳			収納場所	入山協力金で 活用できる金額	
		入山協力金	登山バス協力 金			90%		勤務時間 (勤務時間帯)	勤務 日数	配置 人員		90%	
屋久杉自然館	縄文杉(日帰り)	1,500円	360円	1,860円	64,900人	87,615千円	4,020千円	0時間	###	#	自然館	83,595千円	
白谷雲水峡		1,500円	0円	1,500円	2,750人	3,713千円	3,300千円	4時間(4時~8時)	###	#	2人	白谷	413千円
屋久杉自然館 荒川三叉路	山中泊客	2,000円	360円	2,360円	1,375人	2,475千円	0千円	0時間(8時~18時)	###	#	3人	荒川三 叉路	2,475千円
白谷雲水峡		2,000円	0円	2,000円	825人	1,485千円	0千円	0時間(8時~15時)	###	#	2人	白谷小 屋	1,485千円
淀川登山口	宮之浦岳等(日 帰)	1,500円	0円	1,500円	3,850人	5,198千円	2,475千円	4時間(4時~8時)	###	#	2人	淀川	2,723千円
淀川登山口	山中泊客	2,000円	0円	2,000円	2,200人	3,960千円	2,200千円	6時間(10時~16時)	###	#	2人	淀川	1,760千円
合計		10,500円	720円	11,220円	75,900人	104,445千円	11,995千円	4時~8時:1,500円, 17時~18時:1,200円 8時~17時:1,000円				92,450千円	

トイレの維持管理 22,850千円、安心安全の経費 19,260千円、登山道補修 5,000千円、事務局経費 7,000千円 小計 54,110千円

参考資料2の経費を差し引いた金額

38,340千円